

競 技 注 意 事 項

1 本大会は、2019 年度日本陸上競技連盟競技規則および本大会要項によって行う。

なお、本大会は、小学生記録会との同時開催となっている。小学生の参加者には、競技経験や大会参加経験の少ない者もいるため、ウォーミングアップや練習等を十分注意して行う。

2 ナンバーカード（ビブス）について

- (1) プログラム記載のナンバーカード（本大会登録ナンバー）をユニホームの胸と背に確実につける。ただし、走高跳においては、胸または背につけるだけでもよい。
- (2)トラック競技者には、招集時にレーンナンバーによる「腰ナンバーカード」を貸与する。ランニングパンツの右横やや後方に、数字が明確に読めるようにつける。
- (3) 腰ナンバーカードは、フィニッシュ後、直ちに係員に返却する。

3 招集について

- (1) 招集場所は、100mスタート側（器具庫付近）に設ける。
- (2) 招集の受付は本人が行い、時間に遅れたものは棄権とみなして出場を認めない。
- (3) 招集開始時刻および招集完了時刻は、当該競技開始時刻を基準とし、以下の通りとする。

	招集開始時刻	招集完了時刻
トラック競技	1 時間前	20 分前
フィールド競技	1 時間前	30 分前

- (4) リレーの招集は、オーダー用紙を競技開始 1 時間前までに提出し、さらに招集完了時間までに、走る 4 人で招集を受ける。リレーオーダー用紙は、競技者係（招集所）へ提出する。

4 競技について

- (1) ジャベリックスローについては、3 回の試技とする。競技開始前の練習は、審判員の指示によって行う。それ以外には、勝手に練習を行わない。
- (2) 走高跳のバーの上げ方は右表の通りとする。ただし、参加競技者の状況や天候などの条件によっては、審判長の判断で変更する場合もある。

種 目	練習	最初の試技	バーの上げ方
男子走高跳	1m25 cm	1m30 cm	170 cmまでは 5 cm、以後は 3 cm
女子走高跳	1m15 cm	1m20 cm	145 cmまでは 5 cm、以後は 3 cm

5 競技用靴について

スパイクピンの長さは9mm以内とする。スパイクピンの先端近くで少なくとも長さの半分は、4mm四方以内でなければならない。なお、スパイクピンの数は11本以内とする。

6 競技場の使用について

- (1) 会場の開門時刻は7時30分とし、2つの大門とスタンド入口2か所の計4か所とする。
- (2) 応援はスタンドで行う。必要のない場合は、スタンドエリアから降りて競技エリアに入ったり通過したりしない。また、表彰や大会申込等を除き、本部席前を通過しない。
- (3) 清掃・ごみ処理は、各学校、各自で責任をもって行い、環境美化に努める。

7 その他

- (1) プログラム記載の氏名や所属等に訂正があれば、受付後、本部に申し出る。
- (2) 本競技場のトラックは、出場競技者に限り、大会準備に支障のない範囲で8時45分まで使用できる。
- (3) スターターが台の上に立ち、コールをしたらすみやかに応援を止め、選手がスタートに集中できるように配慮して、競技進行に協力する。
- (4) 400mまでのレーン使用の競技では、他の競技者の安全確保のため、フィニッシュした後も自分に割り当てられたレーン（曲走路）を走り、減速して止まる。
- (5) 貴重品は各自で保管する。万一の事故があっても責任は負わない。
- (6) 応急処置を必要とする事故が生じたときは、医務室において処置を行う。なお、応急処置後の治療は、本人負担とする。

◆選手の人権保護の観点から、写真・ビデオ撮影について、以下の点にご協力ください◆

- ・保護者および本人の了解がない撮影を禁止します。
- ・写真・ビデオ等での撮影は、個人情報保護条例に基づき学校関係者および選手の家族を除き、必ず本部で撮影許可申請を行ってください。協議・確認の上、許可証（有料）を渡します。
- ・他者に著しく迷惑をかける行為として主催者が判断した場合は、直ちに警察および関係機関に連絡します。